

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年6月15日

青森県知事 三村 申吾 殿

提出者

住 所 青森県五所川原市漆川字鍋懸 156 番地

氏 名 富士電機津軽セミコンダクタ株式会社

代表取締役社長 桃井 透

電話番号 0173-35-5671

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

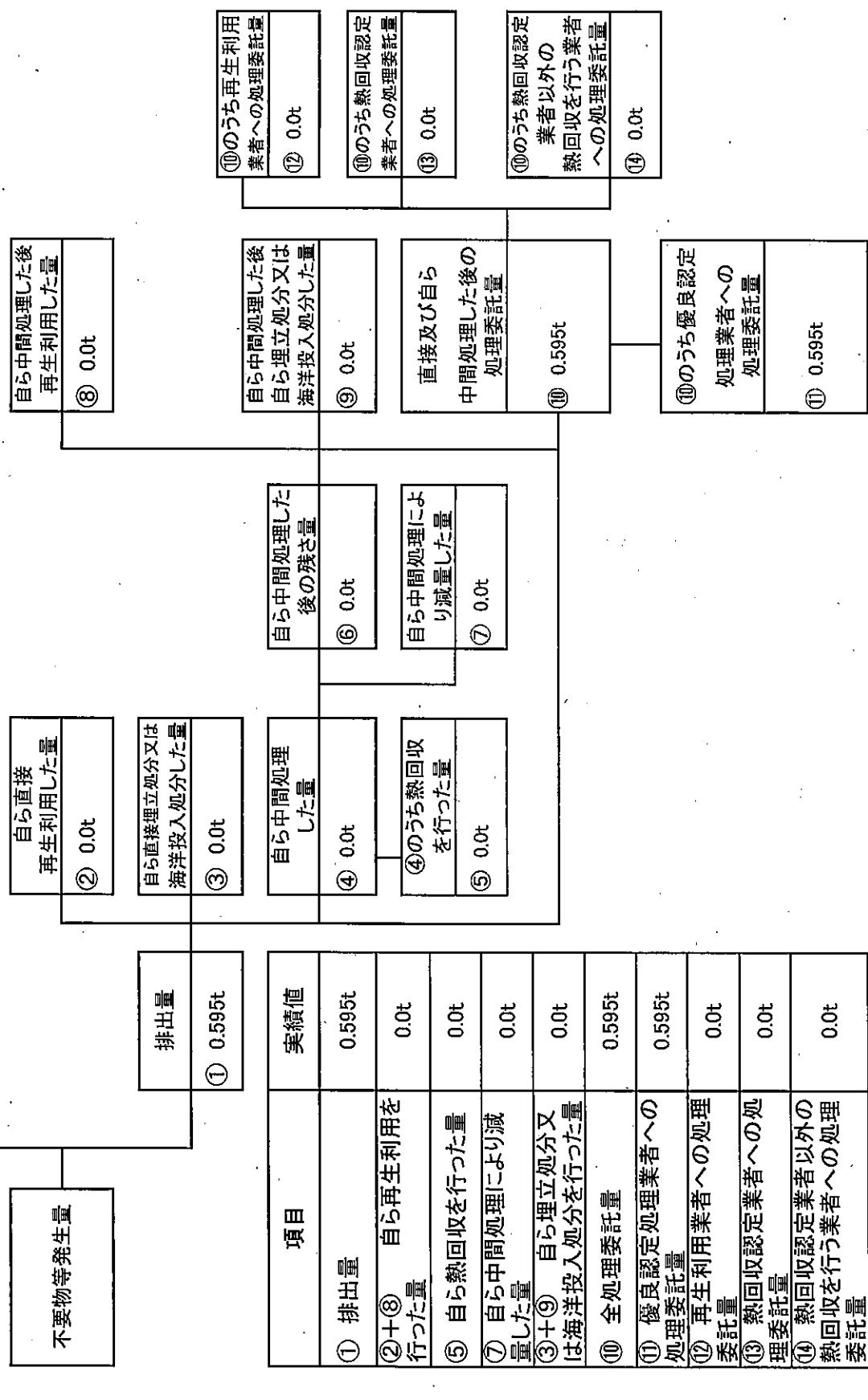
事業場の名称	富士電機津軽セミコンダクタ株式会社		
事業場の所在地	青森県五所川原市漆川字鍋懸 156 番地		
事業の種類	集積回路製造業(日本産業分類コード: 2814)		
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2022年度		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,119t	全処理委託量	519t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への 処理委託量	33t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への 処理委託量	0t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	2,600t	認定熱回収業者への 処理委託量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t
※事務処理欄			

(日本産業規格A列4番)



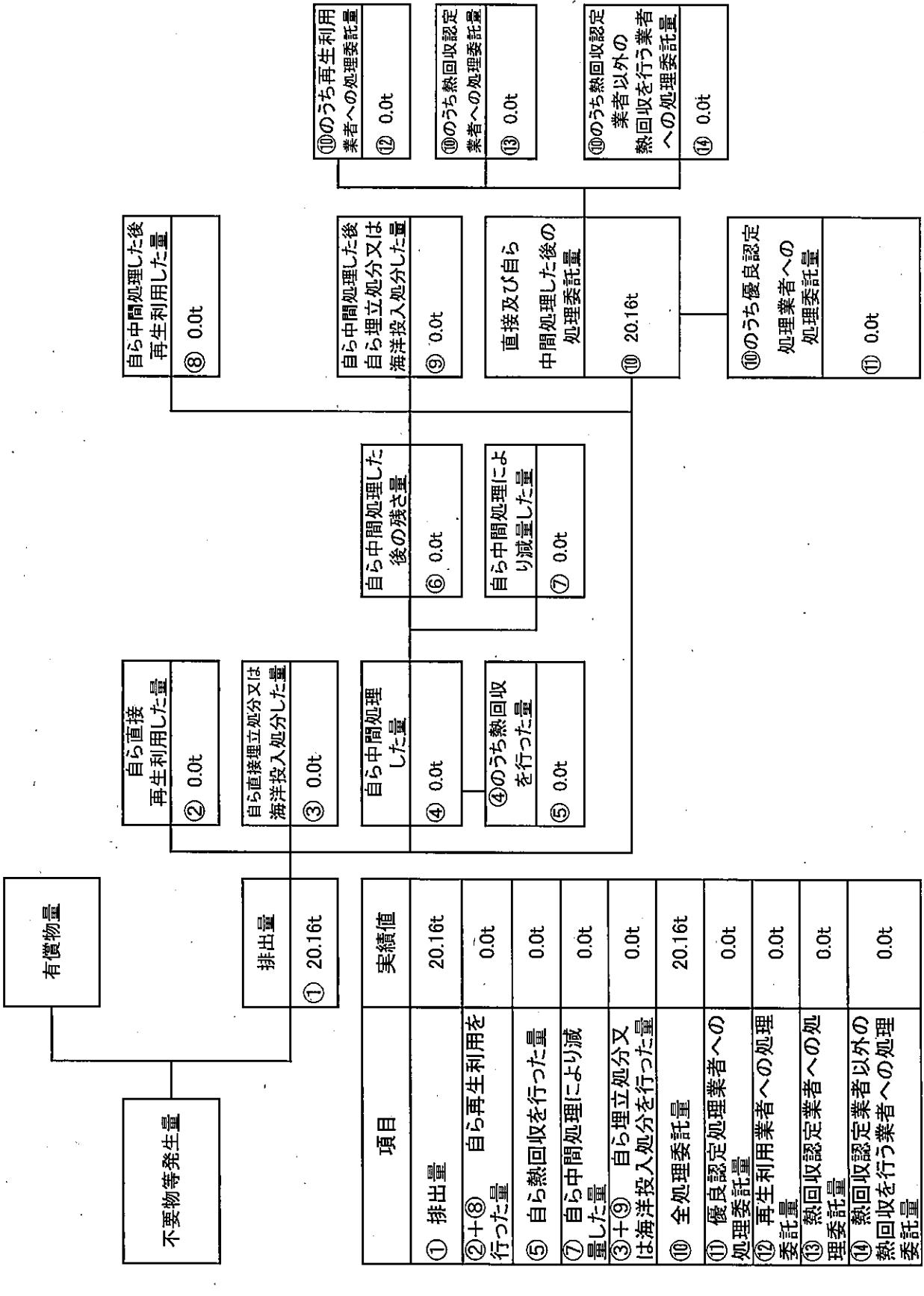
## (産業廃棄物の種類: 廃液) 計画の実施状況

## (産業廃棄物の種類: 廉油)



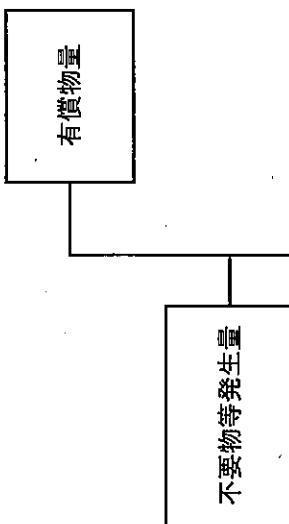
### (産業廃棄物の種類: 廃

## (産業廃棄物の種類: 廉酸)



### 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: 廉アルカリ)



項目		実績値	自ら中間処理した量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
①	排出量	3.24t	④ 0.0t	⑥ 0.0t	⑧ 0.0t
②	自ら直接再生利用した量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.0t	⑦ 0.0t	⑨ 0.0t
③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.0t	⑦ 0.0t	⑩ 3.24t
④	自ら中間処理した量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑤	自ら中間処理により減量した量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑥	自ら中間処理した後の残さ量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑦	自ら中間処理にによる減量した量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑧	自ら再生利用を行った量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑨	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑩	全処理委託量	3.24t	④のうち優良認定業者への処理委託量 ⑫ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑪	優良認定業者への処理委託量	0.0t	④のうち優良認定業者への処理委託量 ⑫ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑫	再生利用業者への処理委託量	0.0t	④のうち優良認定業者への処理委託量 ⑫ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑬	熱回収認定業者への処理委託量	0.0t	④のうち優良認定業者への処理委託量 ⑫ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t
⑭	熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t	④のうち優良認定業者への処理委託量 ⑫ 0.0t	⑦ 0.0t	⑪ 0.0t

( 第2面 )

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	0.0t
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬	0.0t
⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	0.0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:汚泥)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	② 0.0t
-----------------	--------

排出量	① 3.302t
-----	----------

項目	実績値
① 排出量	3.302t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t
⑩ 全処理委託量	3.302t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.302t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t



(第2回)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:汚泥(脱水ケーキ))

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接利用した量	
-----------	--

自ら中間処理した後 再生利用した量	
----------------------	--

排出量	① 2,328.1t
-----	------------

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0.0t
-------------------------	--------

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0.0t
----------------------	--------

項目	実績値														
① 排出量	2,328.1t														
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0t														
④ 自ら中間処理した量	④ 2,328.1t														
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0t														
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 285.5t														
⑦ 自ら中間処理により減量した量	⑦ 2,042.6t														
⑧ 自ら埋立処分を行った量	⑧ 0.0t														
⑨ 自ら中間処理した後 海洋投入処分した量	⑨ 0.0t														
⑩ 全處理委託量	285.5t														
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	0.0t														
⑫ 再生利用業者への処理 委託量	0.0t														
⑬ 熱回収認定業者への処 理委託量	0.0t														
⑭ 熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処理 委託量	0.0t														

(第2回)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:金属屑)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接再生利用した量  
② 0.0t排出量  
① 7.094t自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③ 0.0t

項目	実績値	
① 排出量	7.094t	
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0t	
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0t	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0t	
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t	
⑩ 全処理委託量	7.094t	
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.064t	
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0t	
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0t	
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t	



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:ガラス屑)

有償物量
------

不要物等発生量
---------

自ら直接利用した量
-----------

② 0.0t

排出量
-----

① 1.081t

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残存量	自ら中間処理による減量した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	自ら中間処理した後再生利用率への処理委託量
① 排出量	1.081t	④ 0.0t	⑥ 0.0t	④のうち熱回収を行った量	⑩ 1.081t	⑪ のうち優良認定業者への処理委託量
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0t	⑤ 0.0t	⑦ 0.0t	⑤のうち熱回収を行った量	⑪ 0.0t	⑫ のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0t					⑬ 0.0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0t					⑭ 0.0t
⑨+⑩ 自ら埋立処分を行った量は海洋投入処分を行った量	0.0t					⑮ 0.0t
⑪ 全処理委託量	1.081t					
⑫ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0t					
⑬ 再生利用率への処理委託量	0.0t					
⑭ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0t					
⑮ 熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t					

自ら中間処理した後再生利用率への処理委託量
-----------------------

⑧ 0.0t

⑩のうち再生利用率への処理委託量
------------------

⑫ 0.0t

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量
--------------------

⑬ 0.0t

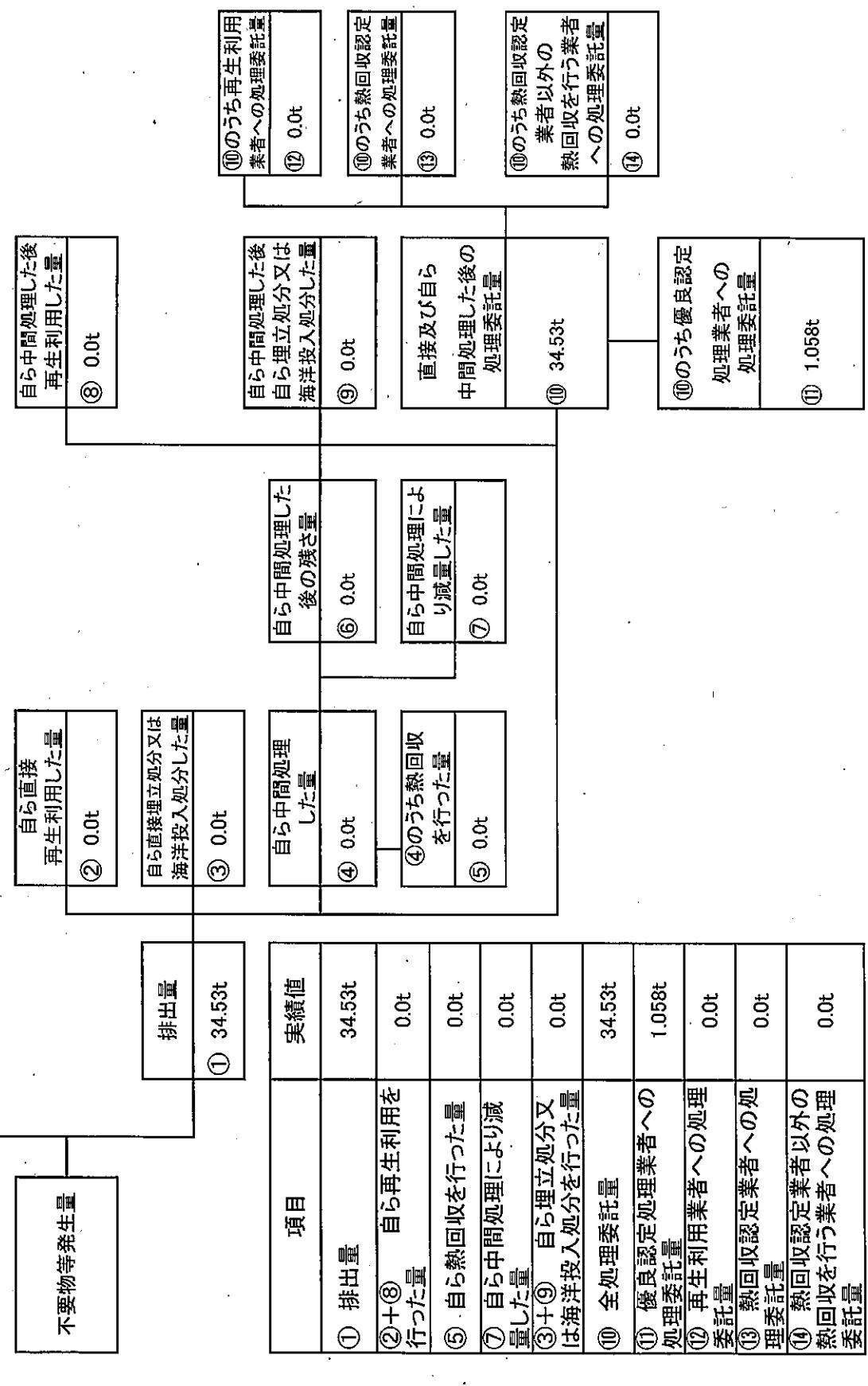
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量
--------------------

⑭ 0.0t

(第2回)

### 計画の実施状況

## 産業廃棄物の種類：塑プラスチック類



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類:燃え殻)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
② 0.0t

排出量  
① 3.37t

項目	実績値										
① 排出量	3.37t										
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0t										
⑤ 自ら中間処理により減量した量	0.0t										
⑦ 自ら埋立処分により減量した量	0.0t										
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t										
⑪ 全処理委託量	3.37t										
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0t										
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0t										
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0t										
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t										

自ら直接  
再生利用した量  
⑧ 0.0t

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③ 0.0t

自ら中間処理した量	④ 0.0t	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0.0t	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0.0t	自ら中間処理した後の 処理委託量 ⑪ 3.37t
自ら中間処理を行った量 ④ 0.0t	自ら中間処理により減量した量 ⑤ 0.0t			

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
⑩ 0.0t

⑪のうち再生利用  
業者への処理委託量  
⑫ 0.0t

⑪のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑬ 0.0t

⑪のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量  
⑭ 0.0t

⑪のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
⑮ 0.0t

(第2回)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃電池類)

有償物量
------

不要物等発生量
---------

排出量
-----

自ら直接利用した量
-----------

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
-------------------------

自ら中間処理した後 再生利用した量
----------------------

項目	実績値
① 排出量	0.04t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t
⑩ 全処理委託量	0.04t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0t
⑭ 熱回収を行う業者以外の処理委託量	0.0t

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0.0t
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0.0t
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0.0t
自ら中間処理した 後の残さ量	⑥ 0.0t
自ら中間処理によ り減量した量	⑦ 0.0t
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩ 0.04t
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑪ 0.0t
⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑫ 0.0t
⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑬ 0.0t
⑩のうち再生利用業者 への処理委託量	⑭ 0.0t

(図2 回)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:木屑)

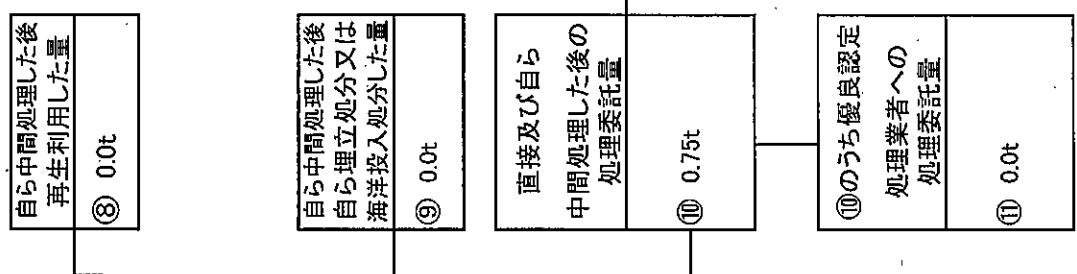
有償物量
------

不要物等発生量
---------

自ら直接 再生利用した量 ② 0.0t
---------------------------

排出量 ① 0.75t
----------------

項目	実績値
① 排出量	0.75t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t
⑩ 全処理委託量	0.75t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0t
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t



(第2面)

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理した後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。